

4-8 コンクリート中性化深さの非破壊検査方法

鉄筋コンクリート構造物の躯体に対し、非破壊で中性化深さを計測する技術

背景

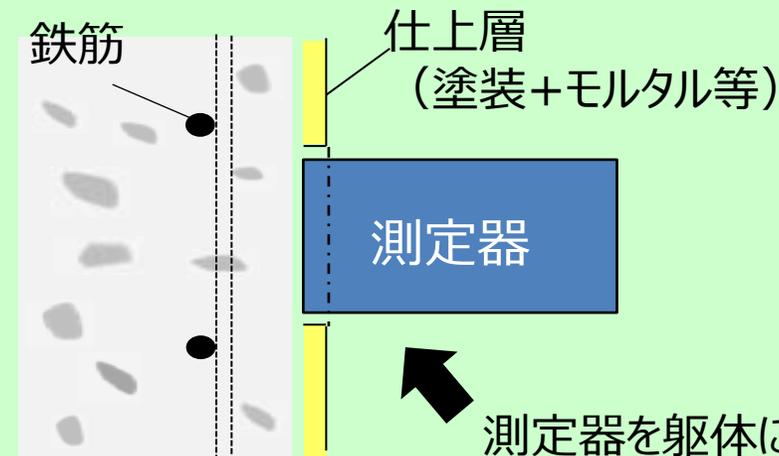
- 鉄筋コンクリート構造物の中性化深さは、躯体の劣化を診断する手法である。
- これまでは、躯体からコアを採取し、中性化深さを計測してきた (JIS A 1152)。
- 近年は、微粉碎による中性化深さ計測方法が規格化 (NDIS 3419)されて、簡便化されている。
- 簡便な非破壊検査で中性化深さを計測したい。

要求仕様

- 従来のコア採取による中性化深さ計測と同等の測定精度
- 躯体を損傷することなく非破壊 (もしくは微破壊)で測定が可能



非破壊検査イメージ



鉄筋コンクリート躯体

【測定器イメージ】

コンクリートの構造物に使われている主な非破壊検査方法

- ・打音・赤外線・超音波・電磁波・X線
- ・衝撃弾性波・蛍光X線・透気試験・・・など